

令和5年度

高階西小学校だより



祝 50周年

学校教育目標 ～力を高め・みんななかよく・さあ、やるぞ～

令和5年12月1日 12月号

開校50周年記念式典を終えて

校長 齊藤 浩正

吐く息が白くなり、冬の訪れを感じます。校庭のサザンカの花やパンジーの花が冬の景色に彩りを添えています。

先月11月18日(土)に開校50周年記念式典を挙行了いたしました。川越市長川合善明様、川越市教育委員会教育長新保正俊様、地元市議会議員の皆様をはじめ、40名を超える御来賓の皆様のご臨席の下、式場には学校代表として6学年児童、各教室ではオンライン中継で全校児童が参加して盛大に行われました。式の最後には、50周年記念の歌、「今、そして明日へ」を全校児童で合唱しお祝いをしました。この50周年記念の歌は、児童から募集した言葉をもとに、本校職員の清水光明教諭が作詞し作曲したオリジナルの曲です。歌詞の内容と優しい楽曲が全校に響き、今までの50年の歴史に感謝するとともに、今、そして明日に向けてさらに高階西小学校が栄えるよう祝いました。50周年の記念品として、実行委員会より、校旗一式、紅白幕一式、来賓用スリッパを寄贈いただきました。校旗については来年の春頃完成する予定です。また、子供たちと御来賓、本校の関係者の皆様には、ステンレスボトル、校章入り煎餅をいただきました。今後、記念誌と10月に撮影した航空写真入りのクリアケースが完成次第、配付する予定です。

式典終了後は、音楽会が開催され、たくさんの保護者の皆様に子供たちが心を合わせてがんばる様子をご覧いただきました。それぞれの学年が、それぞれの発達や成長の段階に合わせて曲を選び、一生懸命練習に励み、本番に臨みました。よく、子供たちは「行事を通して大きく成長する」と言うことがあります。大きな成長を感じることができた音楽会であったと思います。本日は持久走大会本番でした。子供たちは、業前や業間休み、昼休みに汗を流しながら練習に励んできました。本番では、自分自身のベストの記録が出せるように頑張りました。ぜひこれからも、ご家庭や地域の皆さんから、子供たちの頑張りに温かいエールを送っていただきたいと思います。

コロナが収束してきた今年の秋は、週末、川越市や市子連、自治会の催し物がたくさん開催されました。いずれも数年ぶりの開催で、コロナ禍で中止や縮小を余儀なくされていた催しがほとんどです。市民陸上、地域の運動会、祭礼、フェスティバル、かるた大会など、参加させていただきました。どの催しでも、高階西小学校の子供たちが活躍していてとても嬉しく思いました。これからもたくさんの児童が学校だけではなく、学校外でもたくさん学び、活躍して欲しいと思います。